

2024 年度公益社団法人乙訓青年会議所

地域力推進委員会 基本方針

地域力推進委員会 委員長 島津 陽慎

<p>委員会 設置背景</p>	<p>多くの地域住民は、大規模な商業開発よりも、この素晴らしい環境の維持を望んでおり、地方創生の観点からも現在の環境を維持しながら活気ある社会を目指すべきです。乙訓地域においては、京都府の施策にもあるように、地域特性を活かした観光産業をさらに活性化させる必要がありますが、乙訓地域の観光地域づくりは充分とはいえません。地域市民が、観光資源の創出や魅力の発信を積極的に行うためにも、環境維持と経済活性化の調和が生み出す、住んでよし・訪れてよしの活気ある乙訓地域の発展へとさらに推し進める必要があります。</p>
<p>委員会 設置目的</p>	<p>地域の方々の郷土愛を醸成し、観光産業の活性化につなげることを目的とする。</p>
<p>委員会 概要</p>	<p>1. 2月セレモニー例会 地域特性を活かしたまちづくりが、充分とはいええない中、地域を牽引する我々組織がまちを発展へと導く必要があり、メンバーが地域の魅力を再認識するために、地域資源や、過去の活用事例を発表することで、地域資源の理解へとつなげます。</p> <p>2. 6月セレモニー例会 地域特性を活かしたまちづくりが、充分とはいええない中、観光産業の活性化につながる大規模な事業の実施に向けて、多くの賛同者生み出す必要があり、メンバーの主体者意識を向上するために、事業を行う目的や意義を伝えることで、共に事業を成功へと導くための機運を高めます。</p> <p>3. 9月例会・45周年継続事業 地域特性を活かしたまちづくりが、充分とはいええない中、市民が主体となって乙訓地域の発展に寄与する必要があり、醸成された郷土愛を地域の発展につなげるために、地域の魅力を発信する機会を創出することで、そこから生まれた郷土愛を観光産業の活性化の一助とします。</p> <p>4. 各種公開討論会 自分たちが住まうまちに対する思いや、政治に関する関心が少ない中、市民の当事者意識を高める必要があり、地域市民の政治参画意識を高めるために、乙訓地域の未来の政策を認識できる機会を創出することで、地域の未来を真剣に考える一助とします。</p>
<p>委員会 活動方針</p>	<p>地域発展のために郷土愛の波及は必要不可欠であり、そのためには地域発展のために活動する私たち自身が「乙訓地域を誇れる想い」をもたなければなりません。「人を変えるにはまずは自分から、人を変えるには意識から」、日々の行動においてこれを念頭におき、郷土愛が溢れる事業を作り上げ、さらには郷土愛を波及できる存在となれるよう挑戦していきます。そして、メンバー同士が想いを共有し、互いを高め合い、最後に自分たちの活動を誇れるような委員会運営を行ってまいります。</p>
<p>委員会 スローガン</p>	<p>New Try And Rise ～新たな挑戦そして向上～</p>